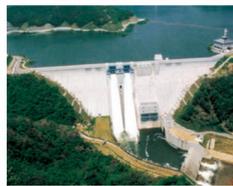


2 水道の仕事と下水道の役割

水道

水道の目的は、みなさんが健康で快適な暮らしができるように、いつでも飲んだり使ったりできる安全な水を届けることです。上下水道局ではみなさんに水道を安心して使ってもらえるように、いろいろな仕事をしています。

■水を確保する



八田原ダム (八田原ダム管理所提供)

降った雨水が、一度に流れないようにするため、ダムを造って水を溜めています。また、山に木を植えて、雨水を貯える働きをしている森林を守っています。

■水の検査をする



いつでも安心して水が飲めるように、にごりやばい菌など、100種類以上の検査をしています。

■浄水場の管理をする



水道水をつくる浄水場では、24時間休まずに交代で機械を動かしています。中津原浄水場の中央管理室では、コンピュータですべての水道の施設を監視しています。

■水もれを調べ修理する



水道管がこわれて大切な水が無駄にならないように、漏水検知器や音聴棒を使って水もれを調べて、早めに修理をしています。最近はAIを活用した漏水調査も行っています。



下水道

下水道は、快適で衛生的な生活環境づくりと、豊かな自然を守るために、みなさんが使った汚れた水をきれいにして自然に戻しています。また、街に降った雨を早く海や川に流れるようにして、街が水びたしにならないようにしています。

■周辺環境の改善



下水道ができること、家庭や工場などから出た汚れた水は、地下に埋まった下水道管に流れていきます。汚れた水が溜まらないので、街が清潔で美しくなります。

■大雨から街を守る



街に降った雨を早く海や川に流れるようにして、街が水びたしにならないようにしています。

■水質の保全



下水道管で集めた汚れた水を、浄化センターできれいにしてから戻すので、海や川を汚さず、人や他の生き物たちが健康で元気に暮らせる豊かな自然が守られます。

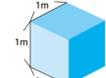


6 数字で見る福山の水道・下水道

1日に使う水の量

福山市内で1日に使う水の量は、約12万8千m³(立方メートル)です。学校のプールに入れると、約427杯分になります。

1m³(立方メートル)
=1,000ℓ
(1m×1m×1m)



1人が1日に使う水の量

福山市内の家庭で1人が1日に使う水の量は、約200ℓです。バケツに入れると、約20杯分になります。



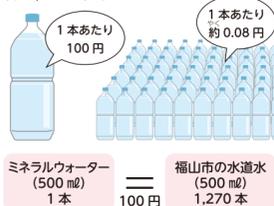
バケツ1杯 10ℓ

1日に処理する汚れた水の量

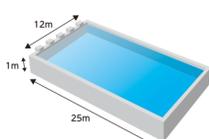
福山市内で1日に処理する汚れた水の量は、約10万3千m³(立方メートル)です。学校のプールに入れると、約343杯分になります。

料金の比較

福山市の水道水と市販のミネラルウォーターの値段を比べると…
ミネラルウォーター(500mℓ)1本100円とすると、水道水なら約1,270本分になります。



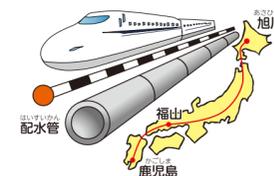
ミネラルウォーター(500mℓ) 1本 100円
福山市の水道水(500mℓ) 1,270本



学校のプール1杯=300m³(立方メートル)
(25m×12m×1m)

配水管の長さ

福山市内の配水管を一本にしてつなぐと、その長さは、約2,800kmにもなります。鉄道路線にすると、だいたい九州の鹿児島駅から北海道の旭川駅までにあたります。



2022年度(令和4年度)の状況です。



7 水を汚さないために

- 家では
- ▶野菜くずやごみはネットをかけて、排水口に流さないようにしましょう。
 - ▶汚れのひどいお皿などは、紙で汚れをふきとって洗きましょう。
 - ▶油は新聞紙などに吸わせて、燃えるごみとして捨てましょう。

汚れをうすめて、魚がすめる水にするためには、こんなに水が必要です。

- おまんこ(180mℓ)のみそしる 4.7杯
- 牛乳びん1本(200mℓ) 11杯

引用：環境省「生活排水読本」

福山市上下水道局
〒720-8526 福山市古野上町15番25号
電話(084)928-1525
2024年(令和6年)3月発行

年 月 日
なまえ 名前



わたしたちと福山の水道・下水道

福山市上下水道 キャラクター

れいにいー びゅありー こーじー くりん

福山市上下水道局

1 水の旅

地球上の水は、いつも姿を変えて動いています。大部分をしめている海水は、太陽の熱を受けて蒸発して雲になり、やがて雨や雪となって地上に降ります。その水は、地面にしみこんで地下水になり、川となって再び海へ流れていきます。これを水の循環といい、こうした水の旅がたえまなく繰り返されています。

地下水は、何年も前に降った雨や雪が、長い時間をかけて地中深くにしみこんだもので、きれいな水になって地下の水脈に貯えられます。また、山に降った雨や雪の多くは、山間部に造られた大きなダムに溜められて、水道の水源などになります。

福山市では、生活に必要な水を主に芦田川から取水し、浄水場で安全な水にして家庭や工場などに届けています。また、家庭や工場ですべての汚れた水は、浄化センター(下水処理場)に集めてきれいな水にして海に戻しています。

このようにして、みなさんが使っている水も地球上を繰り返し循環しているのです。



生活に使える水はとても少ない

地球上にある約14億km³(立方キロメートル)の水の約97.5%は海水です。残りの約2.5%は淡水ですが、その淡水のほとんどは北極や南極などの氷であるため、私たちが生活で使える川や湖などの水は、わずか0.01%(10万km³(立方キロメートル))しかありません。

